

様式3

令和5年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（045） 学校名 豊田市立若林西小学校

1 テーマ 緑と花がいっぱい 笑顔と喜びがあふれる若西っ子 —地域とともに命や絆を育む活動を通して—

2 ねらい

- ・緑や花など命あるものを、友達、全校、地域で育てることで、子どもたちの思いやりの心や生命を尊重する心を育む。
- ・この活動を通して、地域の方々との交流を深め、郷土や郷土の人を愛する心をもつ子どもたちの育成を目指す。
- ・樹木の剪定や伐採、施肥、花づくりや緑のカーテンづくりの事前準備には、時間と手間がかかる。担当教員が児童・教員の指導・助言に時間をかけられるよう校内整備員の力を借りて、作業を進めていく。
- ・緑化活動を通して、友達への思いやりの心や、生き物に対する優しい気持ちを育てている。普段の学校生活においても、そのような健やかで豊かな情操を育てるこことをサポートするために、心の相談員を配置する。

3 活動内容

- ・縦割り班活動（異年齢交流）で、緑に親しむ活動をする。
- ・地域学校共働本部を通して学校ボランティアや保護者と連携しながら、学校や地域に緑や花を増やしていく活動に取り組む。
- ・地域を知り、地域に働きかける活動を、総合的な学習の時間に取り組む。（3年生の花の栽培、地域花壇への花の苗配付など）
- ・児童が相談員と交流できるよう、安心して相談ができる居場所(校内ハートラウンジ)を作る。
- ・学校ホームページを活用し、タイムリーな情報発信に取り組む。

4・5月・・縦割り班づくり、秋花壇の花の播種、苗の移植

6～8月・・花の定植、緑のカーテンづくり、児童への花苗配付、地域花壇への花の苗配付、アジサイ園の管理

9・10月・・春花壇の花の播種、苗の移植、グリーン大作戦

11・12月・・花の定植、児童への花苗配付

1～3月・・3年児童による花苗バザー、卒業生と新入生への花のプレゼント

4 成果と課題

- ・緑や花を大切に思い、学校の誇りであると感じる児童が増えた。
- ・PTA の園芸委員会と協力をし、花の種まきや移植、定植を行い、地域との交流を通して、児童が地域の人々に支えられていることを実感することができた。
- ・3年生児童が種から育ててきたパンジー苗を、授業参観時にバザー品として販売することができ、子どもたちも地域に花を広める活動に関わることができた。
- ・余剰の苗は、児童が家に持つて帰り、親子で自然に親しむ一助となつた。
- ・校内整備員と児童が協力をし、木々への追肥や寒肥を行い校内の緑化活動を促進した。
- ・学校保護者アンケートでは、「特色ある学校づくり推進事業を活用し、特色のある教育活動をおこなっているか」という項目において、「とてもよい」「まあまあよい」と回答した保護者の割合が、今年度 84%となり、事業への理解を得ている。
- ・児童が、心の相談員に話を聞いてもらうことで、不安を和らげ悩みを解決することができた。また、相談員が児童と交流できる居場所(校内ハートラウンジ)を作り、その運営も行った。
- ・本校敷地内には、たくさんの樹木があり、整備に時間がかかるが、予算額により、校内整備員の作業時間とコンテナの注文数が限られ、手が十分に行き届かないことがあった。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・特色ある学校づくり推進事業はホームページへ掲載している。また、この事業に関わる活動は、常に学校ホームページにアップをしたり、学年だよりの中に掲載をしたりして保護者や地域へ発信している。